

「SDGs」と水戸証券



皆さん、「SDGs」について知っていますか？

水戸証券では中期経営戦略である「経営ビジョン」で「金融サービスと情報発信で地域社会の発展に貢献する会社」という目標を掲げ、これまでさまざまなCSR活動に取り組んでまいりました。

SDGsについても、当然に会社が社会的責任を負って達成しなければならない目標と考えており、今後も地域の皆様や環境保全の一助となれるよう活動してまいります。

実はこの「SDGs」、普段の生活の中で意識すれば、誰でもできることがたくさんあるんです。私たちは、一人でも多くの人にこの問題について関心を持ってほしいと願っています。



SDGs (Sustainable Development Goals)

“持続可能な開発目標”は、国連で合意された2030年までに達成すべき世界目標です。

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、理念として「誰ひとり取り残さない」ことを掲げています。



— 私たちの身近にはこんな社会問題が —

🌸 **子どもの貧困問題** — 日本の子どもの7人に1人が貧困学習や進学、食事などの面で不利な環境に置かれている子どもたちがいます。日本の子どもの貧困率は増加傾向です。

🌸 **日本の食品ロス問題**
— **食べられるのに捨てられる食品は年間643万トン**

1人あたり51kg、毎日お茶碗1杯分もの食べ物を捨てていることとなります。

🌸 **海のプラスチックごみ問題**
— **世界では、年間800万トンのプラスチックがごみとして海に流れ出ています**

ウミガメの鼻にストローが刺さっている画像や死んだ魚のお腹からビニール袋が大量に発見されたり・・・。
このペースで海のプラスチックが増え続けていくと、2050年には魚の重量よりもプラスチックの重量が重くなり、「プラスチックの海」になってしまうと心配されています。



水戸証券の社会貢献活動

～SDGsへのアプローチ～

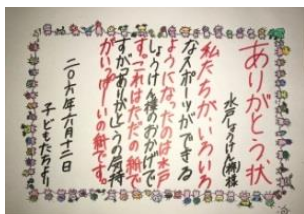
— 当社は、このような活動をしています —

子どもたちの未来のために

貧困をなくそう
飢餓をゼロに
質の高い教育をみんなに



深刻化している子どもの貧困問題。子ども食堂への寄付や金融教育による貧困の連鎖を食い止める活動の他、スポーツを通して健全なる心と体の育成を応援しています。



子ども食堂への寄付



子どもたちへの金融教育

「子どものみらい古本募金」への協力



「バスケットボール教室」開催



ジュニア等のサッカー大会
「水戸証券チャレンジフェスティバル」

震災復興支援

住み続けられるまちづくりを
気候変動に具体的な対策を



復興支援として投資信託の信託報酬の一部や防風林の苗木を寄付。また、社員も積極的にボランティア活動に参加しています。



植林活動への寄付とボランティア

災害ボランティア

安心して暮らせる社会を

すべての人に健康と福祉を
働きがいも経済成長も



誰もが安心できる街づくりを目指し、各支店にAEDを設置し、全社員が「認知症サポーター養成講座」を受講しています。



障害者の自立支援
(NPO法人へ寄付)



AEDの設置



認知症普及啓発